



さむかわ

議会だより

第 218 号

令和8年5月1日

発行

寒川町議会ユーストークcafé



みんなのアイデアが
寒川町の未来になる!!

1 月第 2 回会議

3 月会議

3 月第 2 回会議

今号の主な内容

- 寒川町議会ユーストークcaféレポート P 2
- 特集 予算特別委員会 P 4
- 寒川町のこんなことが決まりました P 9
- 議員 8 人が町政を問う P12
- 議会トピックス 注目の出来事 P17

令和8年
1月24日(土)
開催

若い世代は町に何を思う？

寒川町議会ユーストークcaféを開催！
参加者の声をお聞きしました！

まちづくりカードゲーム

グループに分かれ、まずはカードゲームからスタートです。

ゲーム内の町長が目指す方向性や、刻一刻と変化する時代の流れなどを考慮しながら、


実施する政策を選択してまちをどのように動かすのか、そのプロセスを疑似体験しました。



意見交換会

「町にあったらいいな」と思うものを、議員と会話しながら付箋に書きます。
これを、関連する町議会の3つの常任委員会とその他に分類しました。


<総務常任委員会>



- サッカーの試合を見たい
- もっともうけるふるさと納税
- 災害ゼロ・災害に強い町
- 定期的な防災訓練
- 自治会や町内会みんなで協力して防災力を強化
- 人口を増やしたい
- 花いっぱい町

<文教福祉常任委員会>

- 給食の種類や量を増やして
- 高齢者に優しいあたたかい町
- 誰もが利用しやすいスポーツ公園
- 子どもとお年寄りが仲良しの町
- 子育てしやすい町
- 保育園無償化
- 夜遅くでも勉強できる場所



<建設経済常任委員会>



- 公園施設を充実させてほしい
- イベント等が多く開催される町
- 飲食店や商業施設の充実
- スポーツ施設の建設・誘致
- 寒川ブランドの農作物
- アミューズメント施設が欲しい
- ゴミの無いきれいな町

ショッピングモール 本屋、カフェ、古着屋 飲食店通り、スーパー

<その他>

- 空が高く広い町
- 学生参加のためイベントは土日
- 町に新幹線が停まる駅
- 倉見方面の利便性を良くしたい



※ご意見の一部を抜粋しました。

ユーストークcaféの感想を教えてください！

みんなの意見を聞いて有意義でした！



議員の方と、ゲームの中で未来を考えることが面白いです！

議員の方と普段お話しする機会が無いですし、いろいろ教えていただいて視野が広がったというか、面白かったです！



こんなふうに寒川町が作られているんだと思い、嬉しさと楽しさがありました！

特集

予算特別委員会

令和8年度予算を徹底審査



予算審査意見 (審査意見書より抜粋)

過去最大の予算

町民のこころ豊かな暮らしを実現するため、「寒川町総合計画2040第2次実施計画及び第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「総合戦略」)に基づく取り組みの推進」、「将来を見据えたまちづくりへの取り組み」、「持続可能な行財政運営の取り組み」という3つの予算編成基本方針を掲げ編成され、今回審査に当たった当町の令和8年度一般会計予算及び4特別会計予算の総額は、過去最大の325億3,056万1千円、対前年度比7億4,213万9千円、2.3%の増であり、また、一般会計予算の総額は、197億2,000万円、対前年度比8,000万円、0.4%の増となっています。

歳入：確実かつ計画的な財政運営

創意工夫と多角的な視点で歳入予算の確保を行うということからも、歳入の太宗をなす一般財源を中心とした、確実かつ計画的な財政運営が図られているものと判断しました。

歳出：大きな期待と見極めを

寒川駅南口利用者の利便性向上のため、町道岡田一之宮15号線においてタクシーおよび一般車の乗降場の整備を行うこと。さらに、相模川と目久尻川に挟まれ、さがみグリーンライン自転車道に隣接している一之宮地内に、民間活力を活用する手法で多くの方が集い、楽しみ、憩える公園を整備していくことには大きな期待を持つとともに、議会としてもしっかりと見極めていきたいと考えます。

持続可能なまちづくり 着実に推進を

最後に、予算執行にあたっては、審査の過程で指摘された委員の意見等を十分に配慮し、総合戦略に基づく取り組みとして、町の認知度向上や関係人口の獲得を目指す事業を着実に推進するとともに、町民生活に直結する重要な事業については、積極的かつ効果的に進めると共に、持続可能なまちづくりを着実に推進いただくことを要望し、審査意見とします。



本会議の映像



審査意見書全文

委員長のワンポイント解説



予算特別委員会
山上 秀樹 委員長 (大志会)

歳入は、5ページのグラフのとおり一般財源と特定財源に分類することができます。

一般財源

主に税金などの収入で、福祉や教育、土木など町が独自に使い道を決められるお金です。

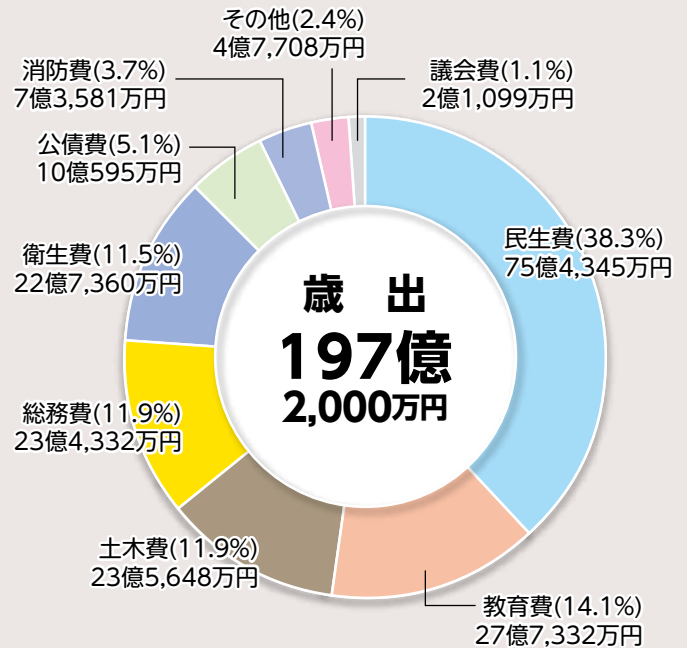
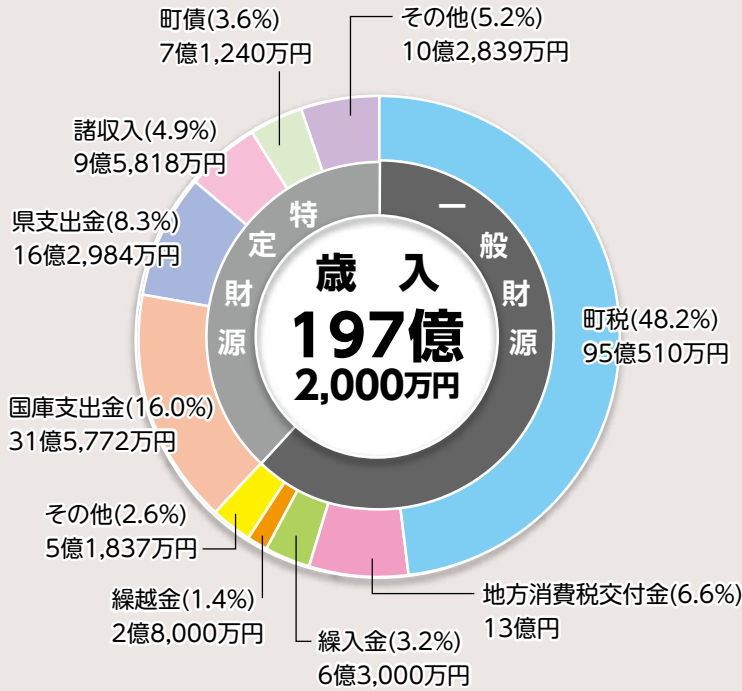
特定財源

国や県からの交付金など、使い道が特定の事務や事業に限定されているお金です。

予算特別委員会が設置・開催され、5日間にわたる
 予算審査の結果、令和8年度一般会計および各特別
 会計歳入歳出予算を可決しました。



一般会計 予算概要



※金額と構成比(%)は、表示単位未満を四捨五入しています。

各会計 予算額

区分	令和8年度予算額	令和7年度予算額	前年度伸率
一般会計	197億2,000万円	196億4,000万円	0.4%
特別会計	128億1,056万円	121億4,842万円	5.5%
国民健康保険事業	48億5,497万円	47億256万円	3.2%
後期高齢者医療事業	15億7,910万円	14億1,237万円	11.8%
介護保険事業	39億5,192万円	37億7,246万円	4.8%
下水道事業(公営企業会計)	24億2,457万円	22億6,105万円	7.2%
合計	325億3,056万円	317億8,842万円	2.3%

※表示単位未満は四捨五入しているため、合計額や構成比が一致しない場合があります。

広報部門におけるプロフェッショナルの活用を



横手 旭 委員
(自由民主党)

Q 他部門との連携を含め、広報部門においてもコンサルタントファーム等のプロを活用することについて、町の見解は。またマーケティングマネージャーには、他自治体の模範となるような仕事を期待するが、それがかなわない場合、体制の抜本的な見直しも視野に入れるべきと考えるが、町の見解は。

A 効果的なブランド戦略や広報戦略を構築していくためには、専門的な知見に基づいた分析が重要であるということは十分に認識をしていますが、現時点においては、マーケティングマネージャーの知見を最大限に活用しながら、庁内体制で分析・戦略立案を進めていく考えです。引き続き、マーケティングマネージャーがその専門性をより発揮し、しっかりと成果を上げられるよう、業務内容の整理や、庁内体制の検討を進めていきます。

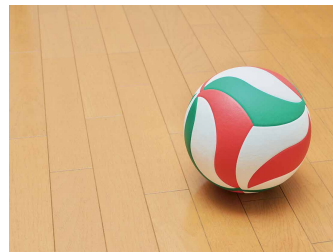


部活動の地域移行・地域展開の今後は

Q 町における部活動の地域移行・地域展開について、^{しんちやく}進捗が図られてきていると考える。令和8年度における方針や取り組み内容、スケジュールは。

A 部活動の地域移行・地域展開の例として、町のバレーボール協会では、町立の3中学校所属の男子生徒を集めてチームを作り、練習や試合参加の活動を行ってくださっています。

このような成功例を挙げて多様な手法があるということ、また今までどおり学校で行うということなどを、トータルで踏み込むものにしていきたいと考えています。



佐藤 一夫 委員
(大志会)

感震ブレーカー設置に対する助成を



黒沢 善行 委員
(公明党)

Q 地震発生後の火災による二次災害を防止する観点から、大きな地震が起きた際には自動でブレーカーが落ちる「感震ブレーカー」の設置に対して助成制度を設けるべきと考えるが、町の見解は。

A 町民の安全・安心は最優先に考えなければならない点であり、感震ブレーカーについても、単なる周知活動にとどまらず、設置支援や費用負担の軽減といった実効性のある対策も必要になると考えます。

実現に向けた対応を着実に進めるため、現在助成を実施している自治体の制度内容等を参考にしながら、町の実情を踏まえた上で、防災対策として最も効果的かつ有効な制度の在り方を検討していきます。



経済産業省ホームページより
(https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2026/03/denkikasaitirashi_202603.pdf)

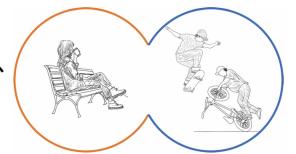
ストリートスポーツパーク整備の効果等は



青木 博 委員
(日本共産党)

Q ストリートスポーツパーク整備事業は、町の人口増加や地域経済の活性化にどのようにつながるのか、より具体的に示すことが重要と考える。来訪者の増加が、町の人口や地域経済にどのように波及していくと見込んでいるのか、またその効果をどのような方法で把握し検証していくのか。

A 敷地には買物、飲食等の施設用地も確保し、ストリートスポーツ以外の一般来訪者等も呼び込むことで、まち全体のにぎわい創出につながります。また隣接するさがみグリーンライン利用者の休憩拠点としての役割を果たし、スポーツツーリズムを通じた広域的な波及効果が見込まれます。効果の把握や検証は、設定したKPIに基づき定期的に検証します。



スポーツ活動応援事業 委託料の配分は妥当か

Q スポーツ活動応援事業において、委託料の9割がストリートスポーツの分野に集中している現状は、特定分野の重点事業となっていると受け止められかねない。ここまでの比重の差が正当化できるだけの必要性や効果等があるのか、町の見解は。

A 当該事業費はストリートスポーツパークに関する事業と関連している予算であり、これらはスポーツ振興の枠を超え、若年層の関係人口の増加や来訪・滞在者の交流による地域経済、コミュニティの持続的な地域振興を図るための戦略的な事業費であることから、予算割合を重点化するものです。



廣田 淳生 委員
(フォーラム寒川)

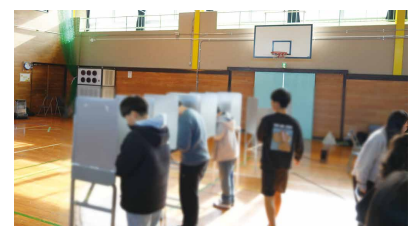
部署を超えた主権者教育の事業実施を



吉田 悟朗 副委員長
(さむかわ未来会議)

Q 主権者意識の醸成に関しては、町議会以外の他の所管課でも取り組んでいるところである。町として実施している主権者教育の事業を、部署を超えて連携していく考えはあるか。

A 現在それぞれの事業が、そこだけで完結してしまっているという現状があります。そのため連携に向けて、事業の所管課である教育委員会や選挙管理委員会事務局、町議会において、連携方法についての話し合いをすでに始めています。また学校の授業にこれらの事業の実施時期を合わせることができればより効果が高まるため、主権者教育に関わる町や議会の事業と一連の流れで進めることができるよう、併せて検討していきたいと考えています。



模擬投票の様子

令和8年度予算を

討論

二次元コードから本会議の映像をご覧いただけます。



賛成

大志会

6つの基本目標に沿った 予算であると評価

昨年度決算や総合計画・施政方針と照合し、本予算がどう設計されたのかを確認しながら審査しました。

一般会計は197億2,000万円而对前年度比0.4%の増、町税は対前年度比3.4%増で編成されています。今後も個人所得の好転が税収へ波及することを期待します。

歳出は施政方針に掲げる6つの基本目標に沿い、部活動指導協力者の増員、健康マイレージ事業の新設、脱炭素・気候変動適応の推進、交通安全・防犯対策の充実が図られています。また、決算で予算限度まで利用され大変効果のある中小企業活性化補助金や、まちづくりの推進として自治会やさまざまな団体と行政が協働する支援は、次年度以降も大いに期待をし、評価します。

本予算は過去の予算規模と比べると大変成長しており、商工業の発展に向けて町政に携わってきた方々の絶え間ない努力があったからであると捉えています。以上を踏まえ、一般会計予算および他の4特別会計予算に賛成します。

反対

日本共産党

町民の暮らしを いかに支えるかに着目

物価上昇が続く中、町民の暮らしをいかに支えるかを基本に審査しました。

本予算の課題は、町民生活を支える施策の位置付けや選択と集中の妥当性、町債などの活用による財政への影響、国や県の補助制度の活用、地域経済支援の継続性と効果であると考えます。

東海道新幹線新駅整備基金の積み立て継続は財源配分を硬直化させています。ガバメントクラウドは費用に見合う効果が十分と言えません。ストリートスポーツパーク整備は人口増加や地域経済活性化につながるのか因果関係が不明確です。こども誰でも通園制度は利用がどの程度広がるか不透明です。教職員の多忙化については、システム導入による業務効率化が負担軽減になっていると言い難い状況です。これらを踏まえ、一般会計予算に反対とします。

なお、他の4特別会計予算についても町民の負担増ではなく、国が負担軽減へ積極的に取り組むべきと考え反対します。

賛成

さむかわ未来会議

町の明るい未来を 切り開く予算と期待

物価高騰など社会経済情勢等を考慮し、安心感や希望が持てる施策・予算が求められています。

こうした中、本予算は町民の安全・安心な暮らしを守ることを最優先に、財政健全化を確保した過去最大の積極予算となりました。

子育てや障がい福祉関連などの民生費の増をはじめ、新たな事業として、防災行政用無線の難聴地域解消、先進医療に係る不妊治療費助成など、議会の意見や町民ニーズを踏まえた多くの事業が実施されます。これらは、未来を見据えた積極的な投資と暮らしの安心感の醸成を具現化する予算として評価します。

一方、コトバのバトン[coton]などによるブランド醸成等の周知やGPSによる時代に合った防犯対策を行っていただき、主権者意識の醸成については、議会を含む各課連携について一歩進んだ研究をすることを望みます。本予算は町の明るい未来を切り開くものと期待し、一般会計予算および他の4特別会計予算に賛成します。

▼予算特別委員会 委員別賛否結果

委員名	会計区分					
	一般会計	特別会計				下水道
		国保	後期高齢	介護保険		
委員長 山上 秀樹 (大志会)	-	-	-	-	-	-
副委員長 吉田 悟朗 (さむかわ未来会議)	○	○	○	○	○	○
委員 青木 博 (日本共産党)	●	●	●	●	●	●
委員 佐藤 一夫 (大志会)	○	○	○	○	○	○
委員 廣田 淳生 (フォーラム寒川)	○	○	○	○	○	○
委員 横手 旭 (自由民主党)	○	○	○	○	○	○
委員 黒沢 善行 (公明党)	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対 (山上委員長は、表決に加わりません。)

● 1月第2回・3月・3月第2回会議 ●

寒川町のこんなことが決まりました。

1月第2回会議	会議期間	1月27日
3月会議	会議期間	2月24日から3月25日
3月第2回会議	会議期間	3月31日

1月第2回・3月・3月第2回会議の議案は

町長提出議案 23件
陳情 1件

今号ではこの中から
3つを
Pick up

※議案の会議録については、6月上旬にホームページに公開します。

Pick up

〈議案第2号〉

1

ふるさと納税に関する予算を追加します

ふるさと納税による寄付金の増額に伴い、返礼業務等に係る予算を追加するとともに、寄付金と事業費の差引額について、まちづくり基金積立金へ積み立てを行うものです。

こんな質問がありました

- Q 現時点での寄付額は。
- A 令和7年4月から12月末時点の実績は、5,687万9千円です。
- Q 令和7年度の決算額を、どの程度と予想しているか。
- A 6,736万5千円と見込んでいます。



Pick up

〈議案第15号〉

2

歯と口腔^{こうくう}の健康づくりをさらに推進します

歯および口腔の健康を取り巻く社会の変化を踏まえ、歯および口腔の健康から心身の健康づくりの推進を一層図るため、条例の一部を改正するものです。

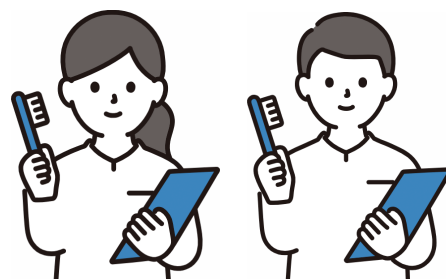
こんな質問がありました

Q 一部改正の要因は。

A オーラルフレイルという概念が社会に定着しつつあること、口の
中の様子と虐待問題等の関連性、災害関連死が口腔内の不衛生により
起こると整理されてきたことが挙げられます。

Q 災害時の口腔衛生に係る、具体的な取り組み計画は。

A 災害関連死に口腔が大きく関係するという点について、普及活動
をしっかりと始めていきたいと考えています。



Pick up

〈議案第17号〉

3

企業の立地促進を引き続き支援します

町内への新たな企業の進出や、既存企業の町外への流出防止策として、対象企業へのさらなる税制優遇の拡充や、国・県が奨励する企業を新たに条例の対象とするとともに、適用期間を5年間延長するため、条例の一部を改正するものです。

こんな質問がありました

Q 改正内容について、どのように周知させていくのか。

A 既存企業に対しては、商工会の会報やホームページ、金融機関などを通じて、また新たに対象となる県の認定企業については、県と連携して周知していきます。

今後の新たなまちづくりを見据え、町の姿勢をしっかりと示していきます。



令和8年第1回定例会1月第2回・3月・3月第2回会議 議案等審議結果【議員別賛否】

議案番号	議案	会派名 議決結果	自由民主党		大志会				フォーラム寒川			日本共産党		公明党			さむかわ未来会議		
			杉崎隆之	横手旭	福岡正也	山上秀樹	佐藤一夫	茂内久代	小泉秀輔	廣田淳生	柳田遊	馬谷原光織	青木博	山田政博	太田真奈美	黒沢善行	関口光男	吉田悟朗	岸本優
1月第2回	1	令和7年度寒川町一般会計補正予算(第7号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2	令和7年度寒川町一般会計補正予算(第8号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3	令和7年度寒川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4	令和7年度寒川町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5	令和7年度寒川町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6	令和8年度寒川町一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○
	7	令和8年度寒川町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
	8	令和8年度寒川町後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
	9	令和8年度寒川町介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
	10	令和8年度寒川町下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
3月	11	寒川町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	寒川町青少年問題協議会条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13	寒川町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
	14	寒川町国民健康保険条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
	15	寒川町歯及び口腔の健康づくり推進条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	寒川町健康管理センター条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	17	寒川町企業等の立地促進に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
	18	寒川町消防団員等公務災害補償条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19	町道路線の廃止	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	20	町道路線の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	21	寒川町健康管理センター代替施設整備事業請負契約に係る変更契約の締結	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	22	令和7年度寒川町一般会計補正予算(第9号)	原案可決	○	○	●	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○
陳情第1号		政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する二度目の実態調査を行い、改善の進展状況を把握し、再発防止を求める陳情書	採択	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	●	●	●	○	○	
	3月第2回	23	寒川町町税条例及び寒川町アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する種別割の特例に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○:賛成 ●:反対 (岸本議長は、表決に加わりません。橋本議員は会派に属さない議員です。)

本会議・委員会の記録

本会議・委員会の記録を次の二次元コードからご覧いただけます。



一般質問

議員8人が町政を問う!

一般質問とは

皆さんの生活に関わる大切なことについて、町議会議員が町に対して質問を行うことです。

各ページに掲載している二次元コードから一般質問の録画映像をご覧ください。スマートフォンやタブレットでご視聴ください。

- 1 橋本 修一 議員** P13
 - ・川とのふれあい公園の課題解決や維持管理について問う
- 2 小泉 秀輔 議員** P13
 - ・きめ細かな地域福祉と今後の社会福祉のために
- 3 馬谷原光織 議員** P14
 - ・次世代を育む学校再編と活気ある町の将来像について問う
- 4 福岡 正也 議員** P14
 - ・相鉄いずみ野線延伸と駅中心のまちづくり
 - ・寒川町の将来都市像 駅中心のまちづくりを
- 5 青木 博 議員** P15
 - ・子育ての孤立をなくせ 支援を確実に届けよ
 - ・教育の方向性を示せ 具体的な施策を問う
- 6 山田 政博 議員** P15
 - ・交通弱者に優しい公共交通網の整備をせよ
- 7 廣田 淳生 議員** P16
 - ・健康管理センター代替施設の将来像と運営の方向性は
- 8 太田真奈美 議員** P16
 - ・誰もが安心して暮らせるまちづくりの取り組みを

川とのふれあい公園の 課題解決や維持管理について問う



橋本 修一 議員



Q 熱中症対策として、テント等の貸し出しや自動販売機設置の考えは。

A 貸し出し用のテント等の備品調達など、企業のCSRやネーミングライツでの協力、補助金の活用なども視野に入れ、管理運用面の課題検討も進めたいと考えます。また、公園利用者の熱中症予防の観点から飲料の入手環境の整備は重要であると認識しています。利用者一人一人が熱中症対策を行っていただくことが大事ですが、町としても、自動販売機の設置についてベンダーへの聞き取りをするとともに、設置の可否、設置場所、維持管理方法等について研究を進めます。

Q 現在の仮設トイレの修繕およびトレーラーハウス等によるトイレなどの増設の考えは。

A 仮設トイレの水漏れについて、現在関係課等と連携し、漏水の原因を調査しており、必要な修繕を実施します。また、給水ホースの老朽化および硬化を確認

しましたので、速やかに修繕したいと考えます。トイレ等の増設については、トレーラーハウスなど移動式ユニットを活用する先事例も参考にさせていただきつつ、管理主体をはじめ維持管理方法など、設置および供用に当たって最適な手法についての調査研究を進めたいと考えます。

Q 利用団体が課題解決や維持管理について協議する場の設定提案に対し、町の見解は。

A 川とのふれあい公園の利用団体が主体となって協議の場を設け、課題共有や持続可能な管理体制を整備するなど、併せて野球場や多目的広場など公園内施設全体の現状を把握することは有意義であると考えます。



出典：(一社)日本RV・トレーラーハウス協会ホームページ

きめ細かな地域福祉と 今後の社会福祉のために



小泉 秀輔 議員



Q 複合化した問題や既存の福祉の枠組みだけでは捉え切れない問題を踏まえて、取り組むべき地域福祉と今後の社会保障の課題は。

A 社会的な孤立問題から生きづらさを感じ、複雑化、複合化した生活課題を抱える方々に対する取り組みについては、属性別の支援体制だけでは限界があることから、現行の相談支援体制の充実、強化に取り組む必要があると認識しています。さらに社会的孤立の拡大は、地域福祉のみならず将来の社会保障にも影響を及ぼす懸念があります。町みんなの地域福祉つながりプランに基づき、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けていけるよう、地域福祉の推進に取り組めます。

Q 望まない非正規労働を続けている就職氷河期世代への支援は。

A 就職氷河期世代の方からの相談を受けた場合は、長期の不安定就労などを前提にした生活再建の視点に

立ち、直面しているさまざまな生活課題に関して、その内容や状況を聞き取り、整理した上で、個々のニーズに応じた専門的な支援機関や適切な制度をご案内しています。

Q 引きこもりや望まない非正規労働者の増加は、今後どのような影響を及ぼすと考えているか。

A 短期的には個人と家族の生活、健康に深刻な影響を及ぼすことが考えられます。また、中長期的には年金、医療、介護といった社会保障費や生活困窮者の自立を支援する費用ならびに健康で文化的な最低限度の生活を維持するための生活保護といった扶助費の増、さらには地域コミュニティの弱体化といった形で社会全体に及ぼす影響が考えられます。



次世代を育む学校再編と 活気ある町の将来像について問う



馬谷原 光織 議員



Q 町立小・中学校統廃合の方針と跡地活用について問う。

A 町立小・中学校の適正規模、適正配置等については、人口減少、少子化の進行による将来的な児童・生徒や学級数の減少に対応するとともに、充実した教育環境を確保するため、令和3年11月以降、町立小・中学校適正化等検討委員会をはじめパブリックコメントや地域懇談会を実施し、町の学校教育が目指すべき方向性や学校規模・配置等について幅広い観点で協議・検討を進め、令和7年3月には町立小・中学校8校から6校への再配置場所について一定の結論が出たところです。今後は将来の寒川子どもたちにとって望ましい教育環境の確保と地域コミュニティの



寒川東中学校

拠点となる施設整備の実現に向け、学校を中心とした公共施設の複合化や多機能化の具体的な検討を進めていきます。また、未配置となる学校敷地の利活用については、当該敷地の法令上の規制等を踏まえ、慎重に検討していきたくと考えています。

Q 県立寒川高校の今後と町への影響について問う。

A 寒川高校は、昭和53年に開校した町内唯一の高等学校であり、これまでも多くの町民の学び舎の1つでした。町から高等学校が無くなることは、教育的な視点のみならず、町子どもたちが町から離れてしまう可能性の拡大や町のイメージの低下にもつながりかねないと考えています。こうした状況に鑑みながら、寒川高校の跡地の活用等についてはまだまだ不透明な部分もありますが、寒川の未来のために県や関係機関と協議・連携を図っていきたくと考えています。

相鉄いずみ野線延伸と 駅中心のまちづくり



福岡 正也 議員



Q 令和7年3月以降、相鉄いずみ野線延伸に向けた1年間の町の取り組みは。

A 県鉄道輸送力増強促進会議の一員として相模鉄道株式会社をはじめ、県内の各鉄道事業者に対し要望活動を実施しています。また、町民の皆さまへの周知活動として、町のホームページを整備し、延伸に関する情報発信と周知に努めています。

エリアでは専門家の知見を生かしながら公共施設再編のコンセプトづくりを進め、西エリアでは民間主体の取り組みと連携していきます。これらの取り組みは、中長期的な視点が必要であるため、具体的な完了時期を示すことは現時点では難しいものの、その実現に向けて取り組んでいきます。

Q まちづくりへの有効な制度として、立地適正化計画の策定検討の進捗と策定可否判断時期の目安は。

A 現時点では庁内における事前検討を進めています。令和8年度に実施予定の都市計画基礎調査および令和9年度に実施を想定する同調査の分析や外部の学識経験者の方のご意見も踏まえ、令和10年度中をめどに計画策定の必要性を判断していきたいと考えます。

寒川町の将来都市像 駅中心のまちづくりを

Q にぎわい交流創出ゾーンの土地利用の方向性等について、令和何年度までをめどに整理を行う考えか。

A にぎわい交流創出ゾーンのエリアビジョン実現に向けては、人口減少社会に対応した持続可能なまちづくりのため、行政と民間の役割分担を明確にし、民間の資金、能力を最大限に活用する必要があります。東



子育ての孤立をなくせ 支援を確実に届けよ



青木 博 議員



Q 支援につながりにくい子育て家庭への対応について、転入世帯やひとり親家庭など、孤立しやすい家庭を町はどう把握し、支援につなげているのか問う。

A 転入された家庭や外国にルーツのある家庭など、さまざまな事情により子育て支援につながりにくい家庭があることは認識しています。こうした家庭については、対象者からの相談を待つことなく、支援者が積極的に介入していくことが必要であり、伴走しながらの継続した支援が必要であると考えています。町では、母子保健コーディネーターや保健師が妊娠届出時の面接で状況を把握し、妊娠8か月アンケートや出産後の家庭訪問を全ての方に行い、継続した支援につながるよう努めています。



教育の方向性を示せ 具体的な施策を問う

Q 学校教育の理念として掲げられている共生的な自立の達成度をどのように評価していくのか。また教育長として今後特に大切にしていきたい理念や方向性についての考えは。

A 教科の授業とともに、学校行事や学級会活動、部活動等において自分なりに目標を設定し、諦めずに粘り強く取り組んだり、他者とつながり、対話したりする協働的な学びを通して変化の激しい現代社会を生き抜き、未来を創造していく力を育成していきます。人は、人との関わり合いの中でこそ成長し、自立を遂げていくものです。豊かな人間関係の創造の中で子どもたちの自立と共生を実現していきたいと思えます。

交通弱者に優しい公共交通網の 整備をせよ



山田 政博 議員



Q 地域公共交通の課題について問う。

A 事業者における運行の担い手不足による、サービス水準の維持が大きな課題となっています。また町コミュニティバスについては、利便性の向上や効率的な運行の確立を図るとともに、収支率の改善にも努める必要があると考えています。

Q コミュニティバスのシニア割引の状況について問う。

A 令和7年12月1日から割引証の申請受付を開始し、令和8年3月9日現在で717件の申請がありました。また、割引証の利用は令和8年1月4日から始まり、1月末までの約1か月間で合計1,272回ご利用いただいています。

Q 南ルート^①の運行本数増や、倉見大村ルート^②の乗りこぼし改善など、コミュニティバスの運行の利便性向上について問う。

A 南ルートについては、今後利用者が増となった場

合には、運行本数や運行形態の見直しを検討していきたいと考えています。

また倉見大村ルートにおいては1か月に5回程度の乗りこぼしが発生していると認識しています。発生を抑制するために、使用する車両を乗車定員が多い車両に更新するなど、検討したいと考えています。

Q デマンドバス・デマンドタクシーの運行について町の考えを問う。

A デマンド型交通の運行については、既存の交通事業者とのすみ分けや、公共交通全体のバランスに十分配慮する必要がありますが、今後コミュニティバスの運行形態を見直す際には、有力な手法の1つとして検討すべきと捉えています。



コミュニティバス「もくせい号」

健康管理センター代替施設の 将来像と運営の方向性は



廣田 淳生 議員



Q 地域福祉の中核拠点としての考え方は。

A 地域福祉の中核拠点とは、福祉サービスや支援を総合的に提供する中心的な役割を担う施設や体制です。代替施設は、町民の健康増進および疾病の予防を図り、併せて公衆衛生の向上に資するための施設であり、地域福祉の中核拠点とは異なります。しかし、代替施設となる南分庁舎には地域福祉の要として不可欠な公益性を持つ町社会福祉協議会が1階に移転し、立地的にもこれまで以上に役場関係部署と社会福祉協議会との連携が図られるものと考えます。

Q 複合・重層的な問題や課題に対応する相談・支援体制についての見解は。

A 複合・重層的課題の支援ニーズに対応するためには、一体的かつ包括的な支援体制を構築する必要があり、保健、介護、福祉の各分野において実施している相談・支援体制を分野横断的に連携ができるようにす

る必要があると認識しています。

Q 町民にとって利用しやすく多機能な施設となるよう、空間設計の工夫は。

A 利用する目的や人数に応じた利用が可能となるよう、会議室や多目的室にスライディングウォールを設置しました。また利用者がおのおの交流を深められるよう、ロビーをオープンスペースとして開放する予定です。また、トイレのベビーキープを女性用のトイレだけでなく1階の男性用トイレ全ての個室に設置しました。

Q 将来的な施設運営方針についての見解は。

A 代替施設は、公共用および公用施設の機能を持った庁舎のため、町役場庁舎として一体的に管理し、指定管理者制度を導入する考えはありません。



健康管理センター代替施設
完成イメージ図

誰もが安心して暮らせる まちづくりの取り組みを



太田 真奈美 議員



Q プレコンセプションケアにもつながる県内初の妊娠率向上アプリの詳細は。

A このアプリは、女性の体と心の健康管理に効果を発揮するもので、アプリの利用により自然妊娠率を向上させ、出生数の増加につなげようとするものです。また妊娠率向上だけでなく、将来の妊娠に備えたり、閉経前後の体調を管理したりと、プレコンセプションケアのツールとしても活用できると考えています。

Q 全小学校に続き、全中学校へ「通級指導教室」を設置することだが、どのように進めるのか。

A 構音や吃音等の言語の指導は発達に伴い減少傾向にあることから、中学校では「自立の教室」の名称で、主に情緒面への指導、支援を行います。具体的には集団生活が苦手、自己表現がうまくできない、気持ちの切り替えが難しいなどの生徒が対象となり、得意分野を伸ばしたり、苦手な部分を克服するなど自己肯定感

を高めることを目的としています。

Q 幼少期から読書に親しむ取り組みとして教育振興基本計画に包含していくとあるが、町全体で取り組むべきではないか。

A 今後も学校との連携のほか、町部局と教育委員会で情報共有を図りながら、子どもの読書活動に関わる取り組みを引き続き進めていきます。

Q 地域・障がい福祉における重層的支援の整備は。

A 現在の相談支援体制においても、コンパクトな自治体の利点を生かし、分野横断的に課題解決を図っておりますので、重層的支援体制の整備については、先進事例を参考に今後も検討するとともに、引き続き総合相談窓口といった相談先の周知徹底に努めていきます。



政策提言書を町に提出しました

総務常任委員会、文教福祉常任委員会および建設経済常任委員会では、議員間討議の結果を踏まえ、次のとおり政策提言書を町に提出しました。



▲政策提言の仕組み
(議会だより第210号)

総務常任委員会



◀政策提言書
全文

自治会活動への支援・充実に向けた提言書

町の自治会では、自治会加入率の低下や役員の担い手不足など多くの課題があります。活動の持続可能性を向上させるためには、自治会等の自己改革も必要ですが、町による支援が重要であることから、政策提言します。

- ◆地域のさまざまな悩みの解決や地域の活性化のため、アドバイザー派遣事業の検討
- ◆自治会の業務におけるデジタル化の推進のため、回覧板の電子化などに取り組む自治会の紹介や行政からの情報提供 他

文教福祉常任委員会



◀政策提言書
全文

児童発達支援の充実

未来を担う子どもたちの健やかな成長を支えることは、町の持続的発展の礎です。議会として責務を果たすべく、町の児童発達支援の一層の充実と体制強化に向けた政策提言を行うものです。

- ◆児童発達支援センター設置の必要性についての調査・研究・検討
- ◆支援に必要なスペースの確保について、今後の展望の明確化
- ◆町直営の事業所の町公共施設再編計画への明記
- ◆成長記録ノートの早期導入に向けた調査・研究・検討

建設経済常任委員会



◀政策提言書
全文

地域通貨さむかわPayの利用拡大について

町では、令和7年2月3日から「さむかわPay」が始まりました。さむかわPayにおける地域通貨の可能性を高め導入目的の達成を目指すため、先進事例等の研究を踏まえ、政策提言するものです。

- ◆行政ポイントの充実やロイヤリティ・プログラム(ランク制)の導入による利用者の増
- ◆チャージ機会の増加や公共施設・公共料金への支払い拡大による利用の増 他

町議会の活動記録(令和8年1月から3月まで)

全議員

<現地踏査>

●茅ヶ崎市消防署宮山出張所

日 程：2月6日(金)

<研修会>

●政務活動費の適正な支出に関する研修

日 程：3月27日(金)

講 師：弁護士 中村 律夫 氏(神奈川県弁護士会所属)



文教福祉常任委員会

<意見交換会>

●寒川町シニアクラブ連合会との意見交換会

日 程：1月21日(水)

テーマ：①2040年 37.7%を想定して、高齢化率上昇に伴う行政の対応策を問う

②寒川町シニアクラブ連合会、単位クラブ活動の現状認識を共有する

<現地踏査>

●寒川東中学校 通級指導教室「自立の教室」

日 程：3月27日(金)



建設経済常任委員会

<現地踏査>

●都市交流施設・道の駅 保田小学校

日 程：2月12日(木)

※一般社団法人寒川町観光協会との合同視察

●田端西地区土地区画整理事業施行区域内

日 程：3月3日(火)



全国町村議会議長会「町村議会表彰」を受賞

寒川町議会は、地域の振興発展および住民福祉の向上のため議会の活性化に努めたことを評価され、2月6日(金)、全国町村議会議長会「町村議会表彰」を受賞しました。

<表彰の主な内容>

- ・町議会基本条例への「主権者教育の推進」
明文化
- ・明文化に伴う取り組みの前進 など



▲詳細な内容は
町議会ホームページを
ご覧ください



子ども議会が開催されました

町の将来を担う子どもたちが、子ども目線で自分たちの住む町の現状と課題について考えるとともに、町政の仕組みを知り、社会性や自主性を育てる機会とすることを目的として、2月14日(土)に町立小学校6年生の代表による子ども議会が開催されました。

<参加者の感想(実施後のアンケートより抜粋)>

- ・緊張したけれど、貴重な体験ができた
- ・寒川町の良いところをもっと知りたいと思った
- ・町のことをもっと知りたくって、自主勉強の内容にしたいと思った



行政視察の受け入れ

町議会では、当町の各事業について、他議会からの視察を受け入れています。令和7年10月から令和8年3月末時点で12団体の議会が当町を視察されました。その一部をご紹介します。

自治体名	視察日	内 容
岩手県矢巾町議会	10月16日	●介護予防事業の取り組みについて
熊本県南関町議会	11月7日	●福祉に関すること ●介護・高齢者に関すること ●教育に関すること
北海道上川町村議会議長会	11月13日	●議会改革について ●主権者教育について
栃木県塩谷町議会	2月4日	●議会改革の取り組みについて



▲その他の受け入れ
実績は、ホームページを
ご覧ください。



町議会親子探検ツアーを開催します！

毎年の恒例イベントとなった、「のぞいてみよう！寒川町議会親子探検ツアー」を令和8年度も開催します！

イベントの日時や内容等の詳細は、今後町議会ホームページなどでお知らせします。

楽しみにお待ちください！



▲探検ツアーホームページ



6月会議日程

日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2 本会議 (議案上程等)	3	4 本会議 (議案質疑等)	5 総務常任 委員会	6
7	8 文教福祉 常任委員会	9 建設経済 常任委員会	10	11 都市未来拠点・新幹線 新駅対策特別委員会 公共施設再 編整備対策 特別委員会	12	13
14	15 本会議 (一般質問)	16 本会議 (一般質問予備口)	17	18	19 本会議 (委員長報告等)	20

午前9時開会(会議の日程等は変更になる場合があります)

※6月11日(木)公共施設再編整備対策特別委員会は午後1時15分開会

※6月19日(金)本会議は午前10時開会



YouTube公式アカウントを開設しました

町議会は2月24日(火)、YouTube公式アカウントを開設しました。今後、さまざまな発信を行ってまいりますので、チャンネル登録よろしくをお願いします！



◀YouTube公式アカウント
「寒川町議会チャチャchannel」

ぎ かい 議会ラボ #9

#8のおさらいクイズ！

まち ぎ かい かい は ぎ いん ちやう さ
 町議会の会派または議員に、調査
 けんきゆう た かつどう ひつよう
 研究やその他の活動のために必要
 ひよう いち ぶ まち わた
 な費用の一部として、町から渡さ
 れているものをなんというでしょう
 か。

- ① ぎ いん ひ ぎいん費 ② ちやう さ ひ ちょうさ費 ③ せい む かつどう ひ せいむ活動費

ヒントは ぎ かい
 議会は ぎ かい
 (議会だより第217号)にあるよ！



ぎ かい 議会ってなあに？

かい は 会派って？

きやうつう かんが うった まち
 共通の考えや訴えをもった町
 ぎ かい ぎ いん どう し けっせい
 議会議員同士で結成される、
 まち ぎ かい なか
 町議会の中でのグループのこ
 とです。町議会は「会派制」を
 とっており、議員は
 げんそく かい は しょ
 原則として会派に所
 ぞく
 属します。

